



だて正夢

普及センターホームページでは、稲作通信のバックナンバーもご覧いただけます→

登米地域の稲作通信 第3号

令和6年6月11日発行

宮城県米づくり推進登米地方本部

宮城県登米農業改良普及センター

Tel: 0220-22-6127

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-n/>



【気象経過】

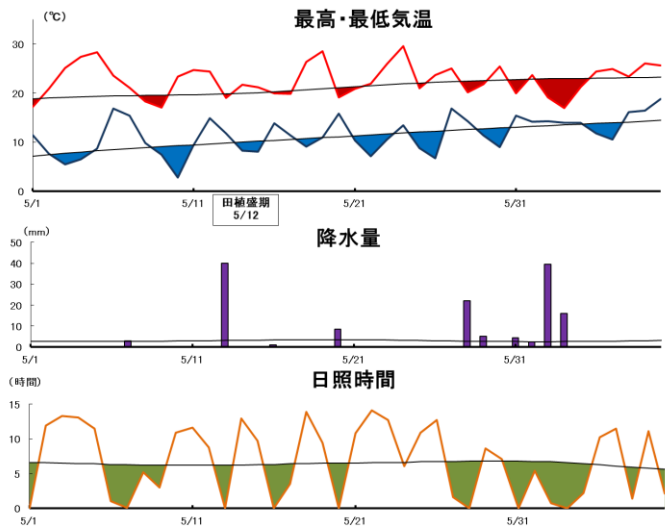
5月の平均気温は平年より 1.6℃高く推移し、積算降水量は平年比 91%、日照時間は平年比 112%となりました。

6月上旬は平均気温が平年より低い日もありましたが、ほぼ平年並で推移しました。降水量は6月2日に約 40mm のまとまった雨が降り、平年比 208%となりました。

1か月予報（東北地方）6/8～7/7
令和6年6月6日仙台管区气象台 発表

期間の前半は、天気は数日の周期で変わってでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

観測地点：米山アメダス



【移植栽培】

1 生育状況

【水稲生育調査結果(移植)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	栽植密度(株/㎡)	移植日	5月31日		6月10日		
						草丈(cm)	莖数(本/㎡)	草丈(cm)	莖数(本/㎡)	葉色(GM)
1	ひとめぼれ	Cタイプ	中田町	15.9	5月19日	18.8	74.7	25.1	106.5	33.5
						前年比・差 +5日 74%	110%	95%	81%	-3.8
2	ひとめぼれ	Cタイプ	登米町	16.0	5月16日	20.8	64.0	27.6	100.8	37.8
						前年比・差 ±0日 123%	59%	119%	72%	1.7
3	ササニシキ	Cタイプ (復活サシ)	豊里町	14.8	5月13日	24.0	59.2	28.1	100.6	38.2
						前年比・差 +1日 91%	83%	100%	66%	-0.4
4	つや姫	Cタイプ	迫町	15.3	5月6日	28.2	159.1	31.4	361.1	42.2
						前年比・差 —	—	—	—	—
5	だて正夢	—	迫町	19.3	5月14日	24.4	90.7	32.2	125.5	37.6
						前年比・差 -7日 137%	89%	121%	85%	6.3
6	金のいぶき	—	登米町	16.5	確認中	25.8	62.7	32.7	143.6	37.4
						前年比・差 —	92%	62%	111%	58%
7	つきあかり	—	豊里町	19.3	5月4日	31.4	96.5	33.3	202.7	39.2
						前年比・差 —	—	—	—	—

※栽培タイプ

Cタイプ：農薬・化学肥料節減栽培（慣行栽培の5割減：農薬8成分、化学窒素成分3.5kg以下）

※平年値は、過去5か年（令和元年～令和5年）の平均値。

ただし、金のいぶきは調査4年目のため、過去3か年（令和3年～令和5年）の平均値。

※つや姫、つきあかりは調査1年目のため、本年値のみ。

調査ほの草丈は平年並～平年より高く推移しています。莖数は前年、平年より少ない傾向が見られますが、概ね順調に生育しています。

2 今後の管理

(1) 水管理

茎数確保のため、水深 2~3cm の浅水管理で分けつの発生を促しましょう。

ガスの発生が多いほ場では、一時落水して酸素を供給し、その後間断かん水を行きましょう。

目標茎数を確保したら中干しを開始します。遅くても幼穂形成期（幼穂長 1 mm程度）までに終えるよう計画的に行いましょう。

「環境にやさしい栽培技術」として、中干しを 14 日程度（通常より 7 日程度延長）行うことで、温室効果ガスの発生抑制が期待できるとされています。

品種別の有効茎数の目安

品種	㎡当たり茎数 (本/㎡)	1株当たり茎数(本)		
		50株植え	60株植え	70株植え
ひとめぼれ	410~460	27~30	23~25	19~22
ササニシキ	480~510	32~34	26~28	23~24
つや姫	400~440	26~29	22~24	19~21
だて正夢	350~400	23~27	19~22	17~19
金のいぶき	440~490	29~32	24~27	21~23
つきあかり	330~350	22~23	18~19	16~17

(2) 病害虫防除

いもち病対策

補植用残苗の放置が見られます！！

残苗は本田でのいもち病の発生源となるので早急に処分しましょう！

★葉いもち感染好適条件は出現していませんが、今後の天候の推移に注意しましょう。

アメダス資料による葉いもちの感染好適条件の出現状況(BLASTAM 令和6年度)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	大衡	鹿島台	石巻	女川	新川	塩釜	仙台	白石	蔵王	亘理	丸森
5/20	△	-	△	△	-	-	○	△	△	-	-	△	△	-	△	-	-	-
5/21	-	-	-	-	-	-	-	?	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/28	△	△	○	△	△	△	-	△	-	-	-	△	-	-	△	-	-	-
5/29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5/31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/1	△	△	-	-	-	△	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/2	△	△	△	△	-	△	-	-	-	-	-	△	-	-	○	△	-	○
6/3	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6/4	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△	△	-	△	△	-	△

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上、平均気温15~25℃、前5日間の平均気温20~25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが、前5日間の平均気温が条件から外れている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合
-	好適条件なし	
?	判定不能	

(3) 雑草防除

本田内のノビエやイヌホタルイ等は斑点米カメムシ類を呼び寄せるので、除草に努めましょう。

※環境保全米では使用できる除草剤が限定されています。残草してしまった場合は、まずJAにご相談ください。

【直播栽培】

1 生育状況

【水稻生育調査結果(乾田直播)】

No.	品 種	栽培タイプ	調査地点	播種月日		苗立ち本数 (本/㎡)	6月10日	
							草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)
1	ササニシキ	プラウ耕 ゲレンドリル 体系	米山町	4月26日		79.1	26.7	120
					前年比・差	70%	99%	106%
					平年比・差	103%	101%	138%

※ササニシキは調査4年目のため過去3か年の平均値を使用。

乾田直播栽培の目標苗立ち数 100~150 本/㎡には達しておらず、ほ場の一部では出芽不良が見られましたが、草丈は平年並、茎数は平年より多く生育は概ね順調に進んでいます。

2 今後の管理

(1) 水管理

茎数確保のため、水深2~3cmの浅水管理で分けつの発生を促しましょう。

(2) 病害虫防除

<発生予報第3号 6月10日 宮城県病害虫防除所>
◆葉いもち 発生時期「平年並(7/1~7/5)」 発生量「平年並」
◆イネドロオウムシ 発生量「少」

いもち病対策

いもち病対策の種子処理(塗抹処理)を行っていない場合は、水面施用剤を防除適期(6月末~7月初旬)に散布しましょう。

イネドロオウムシ対策

要防除密度は、産卵盛期(平年 6月第2半旬)の卵塊密度が100株当たり80個です。本年の防除時期は6月第3半旬(6/11~6/15)と推定されています。例年発生が見られ、発生密度の高いほ場では速やかに防除を検討しましょう。

(3) 雑草対策

残った雑草の種類や生育状況を確認した上で、中・後期除草剤を適期に散布しましょう。

3月1日~6月30日は「春の農作業安全運動」期間です。余裕をもった作業で農作業事故を防ぎましょう。

6月~8月は「農薬危被害防止運動」期間です。農薬はラベルをよく読んで適正に使用しましょう。